

令和6年3月

# 湯梨浜町議会定例会

令和6年度

一般会計

当初予算参考資料  
(歳出予算 事業概要書)

東伯郡湯梨浜町  
【出納室】



# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	04 会計管理費
事業	大 0010 会計経常経費 (簡略番号：000954)				
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 6. 4. 1～令 7. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定	事業の種類	未設定		
補助単独区分		目的区分	総-総-その他		

所属	0101010700-0000		出納室		
区分	本年度当初	前年度当初	比較	前年度現計	前々年度決算
事業費	12,788	6,066	6,722	5,696	4,713
財源内訳	国庫支出金	1,590		1,590	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	11,198	6,066	5,132	5,696

**【事業概要】**

1. 事業の概要と必要性

**【事業の概要】**  
 出納室会計年度任用短時間勤務職員報酬並びに封筒印刷代等及び金融機関公金窓口  
 収納、キャッシュレス決済にかかる手数料、レジスター購入費などの出納業務経費。  
 (主なもの) 会計年度任用職員人件費1名分 2,957千円 需用費 1,285千円  
 役務費 4,718千円 キャッシュレス決済手数料、データ送信による振込手数料の有  
 料化を含む  
 使用料及び賃借料 415千円 キャッシュレス端末導入費用  
 備品購入費 3,386千円 POSレジ購入費

**【事業の必要性】** 出納業務を適切かつ円滑に遂行するため必要な経費である。  
**【全体事業費】** 12,788千円

2. 根拠法令  
 地方自治法、湯梨浜町財務規則、湯梨浜町出納室設置規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連  
**【第4次総合計画】** 未来を創造する先駆的なまちづくり (効率的な行政運営の推進)

5. 本年度の計画効果  
**【本年度の計画】**  
 ・現金、有価証券、物品の出納及び保管を適切に行う。  
 ・口座振替を推進するとともに、キャッシュレス決済等多様な決済方法に対応できる仕  
 組みをつくり、町民の利便性の向上、会計事務の効率化を図る。  
 ・現在無料の口座振込データ送信サービスが今年度10月1日から1件あたりに手数料が有  
 料化されることに伴い経費増加を抑える。(合銀あて100円/件、他行あて162円/件  
 いずれも税抜)  
**【事業の効果】** 出納業務を適切かつ効率的に行うことができる。  
**【事業の評価】** 出納業務を適切かつ円滑に行った。

6. 財源の説明  
**【国庫補助金】** 1,590千円  
**【一般財源】** 11,198千円

**【事業費内訳】**

節	本年度要求	本年度査定	節	本年度要求	本年度査定
01 報酬	1,867	1,867	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	3,386	3,386
03 職員手当等	682	682	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	408	408	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	27	27	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	1,285	1,285	25 寄附金		
11 役務費	4,718	4,718	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	415	415	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合計	12,788	12,788

**【特定財源の内訳】**

財源	科目コード	科目名称	本年度当初	前年度当初
国庫支出金	14020101246	デジタル田園都市国家構想交付金	1,590	

**【補助金】**

補助金等の名称	デジタル田園都市国家構想交付金				
補助基本額	3,024	補助率	50.0%	補助金額	1,590

**【実施計画】**

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 04目 001000000事業 会計経常経費

【事業名】会計経常経費

【事業概要等】

キャッシュレス決済のニーズに対応するため、主な収納業務を行う窓口でキャッシュレス決済端末(4台)を設置し、また電子申請による公共施設予約時の使用料等のキャッシュレス決済を実施する。あわせて出納室窓口で自動釣銭機付POSレジを設置し、より迅速かつ正確な収納処理を行うことにより、住民の利便性の向上と事務の効率化を図る。

1 キャッシュレス決済により支払い可能となる収納手続き(予定)

①税(町県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税)介護保険料、後期高齢者医療保険料、上下水道料金、保育料、住宅使用料等の各種公共料金 ②住民票、戸籍等の証明発行手数料 ③施設使用料、コピー代など

各 収 納 窓 口	出納室 ①③	POSレジ
	町民生活課 証明発行窓口 ②	
	東郷支所 ①②③	
	泊支所 ①②③	

各公金収納窓口において、現金以外の支払方法を選択可能とするため、キャッシュレス決済端末を1台ずつ設置する。

2 自動釣銭機連動POSレジの設置について



出納室窓口でPOSレジを1台設置し、職員が金銭の收受を行う。

《効果》

- ・税、水道料金納付書などのバーコードの読み取りやキャッシュレス端末との連動により、収納完了までの待ち時間の短縮を図ることができる。
- ・現金の受け渡しに係るヒューマンエラーが解消される。
- ・日々の集計作業など収納業務の省力化、効率化を図ることができる。

2.1.4.10会計経常経費 キャッシュレス決済導入、POSレジ設置に要する経費	
11 役務費	キャッシュレス決済手数料 (R6.10月~R7.3月) 140,688円
	公共施設予約時のキャッシュレス決済手数料 66,188円
13 使用料及び賃借料	端末設置基本料 (ソフト使用料等：初年度のみ) 414,480円
17 備品購入費	POSレジ一式 3,385,118円 (POSソフト540,000円、自動釣銭機1,250,000円、保守・役務1,182,000円、その他諸費105,380円、消費税307,738円)